

名古屋大学大学院環境学研究科・教授公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	所 属	大学院環境学研究科 都市環境学専攻 環境・安全マネジメント講座	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>持続発展可能かつ安全・安心な建築・都市の創出に向けて、脱炭素などの地球規模課題を踏まえ、建築構造及び建築・都市環境のレジリエンス向上、なかでも火災や自然災害の被害・影響低減、建築物の長寿命化や鋼材等の再利用による脱炭素などに関する総合的な研究、教育、社会活動を推進する。</p> <p>特に以下の3点に重点的に取り組む。</p> <p>① 研究：研究科が推進する「持続性学」と「安全・安心学」を2本の柱として、「地球規模課題」を踏まえ、建築構造学・都市環境学の観点から総合的研究に取り組み、成果を国内外に発信する。</p> <p>② 教育・人材育成：環境学研究科「知の共創プログラム」などを通して、社会と連携した大学院リカレント教育を実施する。</p> <p>③ 社会連携・社会貢献：社会との協働によるプロジェクトや研究成果の社会実装に取り組み、SDGsの理念に沿った社会連携・社会貢献を展開する。</p> <p><担当授業科目></p> <p>学 部：建築構造学に関連する講義・演習・実験</p> <p>大学院：建築構造学に関連する講義・演習・セミナー</p> <hr/> <p>[勤務地] 愛知県名古屋市千種区</p> <hr/> <p>[募集人員] 教授・1名</p> <hr/> <p>[着任時期] 2024年7月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
4	募 集 研 究 分 野	大分類	工学（建築学及び関連分野）
		小分類	建築構造・材料
5	勤 務 形 態	常勤 任期なし	
6	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ol style="list-style-type: none"> 博士の学位（または Ph.D）を有する人材 建築構造学の高度な学識と見識を有し、当該分野の教育研究を担うことができる人材。 「持続性学」と「安全・安心学」を2本の柱として、地球規模課題に関する研究を推進できる人材。特に、火災や自然災害などに対する建築構造及び人工環境の災害レジリエンス向上、建築物の長寿命化や鋼材等の再利用による脱炭素などに関する研究を展開し、国際的な成果発信ができる人材 環境学研究の実践的研究拠点の形成と新たな知の創造を目的とした「知の共創プログラム」などにより大学院リカレント教育を実施できる人材 災害レジリエンス向上と脱炭素社会構築の研究などをテーマに、社会連携プロジェクトや研究成果の社会実装を推進できる人材が望ましい 	

		<p>6. 日本語及び英語で講義等ができること。</p> <p>7. 留学経験、海外とのプロジェクトや国際会議運営に関わった経験を有する人材が望ましい</p>
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。
8	応募期間	2024年2月上旬～2024年3月15日 必着
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募書類 1) 履歴書（学歴、職歴、賞罰、学会における活動、社会における活動） 2) 業績リスト（学術書、原著論文、国際学会プロシーディングス、その他の出版物、国際的な活動、招待講演、特許、研究資金獲得実績、博士学位授与状況、指導学生の受賞歴、社会連携・社会貢献等） <p>履歴書と業績リストは所定の様式を以下よりダウンロードして作成すること。 http://www.env.nagoya-u.ac.jp/jobs/index.html</p> <ul style="list-style-type: none"> 3) 人物・業績照会者（学外者）2名の連絡先 4) 主要な原著論文5編 5) 研究実績と抱負（2,000字程度） 6) 教育実績と抱負（2,000字程度） 7) 社会連携・社会貢献に関する実績と抱負（1,000字程度） 8) 特定類型該当性の自己申告書（下記10.その他を参照） <p>以上の書類を1つのpdfファイルにまとめ、ファイル名を応募者氏名として、応募期間内に下記にアップロードし、同時に応募確認の電子メールを送付すること。応募書類受領後に電子メールを返信するので、返信がない場合は10.その他に示す問合先まで連絡のこと。</p> <p>応募アップロード先：https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/p5SDr88k86QeBg5 確認メール送付先：c42719a@cc.nagoya-u.ac.jp 確認メール件名：教員応募確認・〇〇〇〇（〇〇〇〇は応募者氏名）</p>
		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類審査の後、面接・プレゼンテーションを実施。面接・プレゼンテーションは2024年4月13日、4月14日のいずれかで実施予定。 ・面接実施、選考結果については電子メールで通知する。
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・本講座は環境学研究科都市環境学専攻建築学コース及び工学部環境土木・建築学科、全学教育を担当する。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」にお

ける管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員の機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、教職員として本学に応募される際、「類型該当性判断のフローチャート」に基づく「特定類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。特定類型該当性の自己申告書は以下からダウンロードしてください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/b5nwSSMJZQBx9BP>

・ 問合せ先

〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学 ES 総合館 509 室

名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系長 小松 尚

電話：052-789-4655 電子メール：c42719a@cc.nagoya-u.ac.jp